

事務事業名	消費喚起・販売促進活動等支援事業		所属部	産業観光部	所属課	商工振興課
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	地域産業支援G	課長名 安部 哲男
	施策名	(37)商工業の振興		担当者名	金山 佳文	電話番号:0854-40-1052 (内線):2443
	目的・対象	商工業事業所(者)	意図	経営の安定・強化を図り、雇用を拡大する。		
	基本事業	(109)地場企業の経営支援		予 算 科 目	0:1:3:5:5:0	大事業:大事業 中事業:中事業 業名:新型コロナウイルス感染症対策事業 業名:消費喚起・販売促進活動等支援事業
目的・対象	市内事業所	意図	経営の安定・強化を図り、売上を伸ばす。			

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
対象事業者	消費減退、市内経済の低迷に対し、消費喚起活動や販売促進活動による市内事業者の業況の回復を図る。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度 )	事業者自ら、コロナ対策を徹底して実施する消費喚起、販売促進活動等に資する飲食、物販等イベント、販促チラシ作成、新聞折込、展示会、商談会出展、クーポン事業、新事業導入等の活動に対し補助率3/4で ①1事業者での取り組み200千円、②任意の3事業者以上での取り組み700千円 ③既存の3事業者以上での取り組み700千円を上限に補助を行う。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
事業者の消費喚起、販売促進活動に対し100事業者・団体へ支援を行った。 1事業者での取り組み 81事業者 既存団体での取り組み 9団体 任意団体での取り組み 10団体	単年度事業なので特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 事業実施者数	事業者	-	-	100	100
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)	② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
事務費等 437千円 補助額 21,935千円	財源内訳	国庫支出金	千円			22,372	20,500
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円				
	事業費計		千円	0	0	22,372	20,500

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	市内事業者自らが消費喚起活動や販売促進活動を実施することにより、事業活動の活性化が図られた。
② 事業実施するうえでの課題	特になし
③ 課題解決に向けた改革改善等	特になし